

キー・トピック

- ウラジーミル・プーチン大統領が第4回東方経済フォーラム参加者を歓迎
- ハルトマーギン・バトトルガ大統領が東方経済フォーラム2018のモンゴル使節団を率いる
- 東方経済フォーラムスポーツプログラムが発表



東方経済フォーラムニュース

2018年9月3日 RIA 「ノーボスチ」

ウラジーミル・プーチン大統領が第4回東方経済フォーラム参加者を歓迎

プーチン大統領は歓迎挨拶において、フォーラムがその開催期間を通して政治家や社会活動家、ビジネスマン、専門家などに求められるプラットフォームとなったことに言及し、今年度のフォーラムには60か国以上の使節団が参加することを強調した。プーチン大統領は歓迎挨拶において特に次のことを述べた—「今回のテーマは『ロシア極東：可能性を広げて』であり、これは巨大なアジア太平洋地域の経済システムにロシアがより緊密に統合しようという私たちの動きを表わしています」。

<https://ria.ru/amp/economy/20180903/1527702336.html>

2018年8月31日 「Lenta」

モスクワで東方経済フォーラム2018への中国使節団の参加が議論される

ロシア連邦大統領顧問・東方経済フォーラム組織委員会幹事長のアントン・コビャコフ氏と中国の駐露大使である李輝氏の会談において、ロシアと中国の地方代表者らの参加を交えたイベント組織問題が議論された。

フォーラムには計600人近くの中国の省長、公式代表者や国立企業の指導者、ビジネス界の代表者などが集まった。中国使節団は東方経済フォーラムで最も人数が多く堂々たる使節団となる。

https://lenta.ru/news/2018/08/31/vef_china

2018年8月30日 「インテルファクス」

ハルトマーギン・バトトルガ大統領が東方経済フォーラム2018のモンゴル使節団を率いる

この旨に関してモンゴルの駐露大使のB.デルマルゲー氏は、東方経済フォーラムに80近くの政府関係者とモンゴルのビジネス界代表者らが参加すると強調した。モンゴル使節団の訪問においてはモンゴルの政府関係者とビジネス界の代表者グループによる沿海地方の水産加工工場と造船所の見学が予定されている。

<https://www.interfax.ru/events/news/627156>

2018年8月30日 「ロシア新聞」

モスクワで東方経済フォーラム2018における日本使節団の参加について議論される

開催が迫った第4回東方経済フォーラムにおける日露の相互協力について、ロシア連邦大統領顧問・第4回東方経済フォーラム組織委員会幹事長のアントン・コビャコフ氏と日本の駐露大使である上月豊久氏が話し合いを行った。今年のフォーラムには400人近くから構成される日本の代表使節団が参加する予定である。以前にも報じられた通り、使節団を率いるのは日本の安倍首相である。

会談において両国側は日露イベントプログラムやの準備に関する問題を首脳レベルで話し合った。日本使節団がフォーラムの「ロシア極東帆船レース」やロシアのウラジーミル・プーチン大統領と安倍首相が後援する「嘉納治五郎記念ウラジオストク日露ジュニア柔道交流大会」スポーツイベントに積極的に参加する旨などが言及された。

<https://rg.ru/2018/08/30/v-moskve-obsudili-uchastie-iaponskoj-delegacii-v-meropriiiah-vef-2018.html>

2018年8月30日 「イズベスチヤ」

韓国代表使節団が東方経済フォーラム2018に参加

モスクワでロシア連邦大統領顧問のアントン・コビャコフ氏と韓国の駐露大使であるウ・ユンギン氏が会談を行った。ウ・ユンギン大使は、フォーラムの作業に約200人の政府関係者やビジネス界の代表者から構成される韓国の使節団が参加すると述べた。

またフォーラムの露韓イベントプログラムについても話し合われ、その中でも、韓国使節団のメンバーが参加するパネルセッション「ロシア、韓国と北朝鮮：新たな経済空間における協力の未来とは」や東方経済フォーラム2018ビジネスプログラムにおけるビジネス対話「ロシアー韓国」が挙げられた。フォーラム内においては露韓および韓露ビジネス・投資コンサルタント会議の開催が予定されている。

<https://iz.ru/783677/2018-08-30/predstavitelnaia-delegaciia-respubliki-koreia-posetit-vef-2018>

2018年8月30日 「Gajeta.ru」

東方経済フォーラム2018のスポーツプログラムが発表

東方経済フォーラム2018のメインイベントとなるのは、ロシアのウラジーミル・プーチン大統領と日本の安倍首相の後援の下に毎年開催される「嘉納治五郎記念ウラジオストク日露ジュニア柔道交流大会」であり、同大会にはロシア、日本、モンゴル、中国、韓国の選手が参加する。フォーラムのスポーツプログラムにはまた3種類のボートレースが含まれている。「極東通り」展の中では囲碁とマス・レスリングトーナメントが開催される。

<https://www.gazeta.ru/gazeta/adv/11933515.shtml>

2018年8月29日 RIA 「ノーボスチ」

東方経済フォーラムで「ノヴァテク社」がカムチャッカにおけるLNG複合施設建設に関する合意に署名

同社はカムチャッカに液化天然ガスの積み替え及び保管ターミナルを建設する予定である。プロジェクトに寄せられた民間投資額は約700億ルーブルである。同施設の計画の第一段階開始時期は2022年である。LNGターミナルは、北極海航路からアジア太平洋地域諸国へ向けた液化天然ガスの年間供給発展を目指して建設される。

<https://ria.ru/economy/20180829/1527400735.html>

極東ニュース

2018年8月31日「インテルファクス」

1000億ルーブル以上の投資がワニノ自由港とソビエト港湾に予定

ワニノ自由港とソビエト港湾で実施される最大規模の投資計画の内容は、近代的石炭積み替えターミナルプロジェクトである。その中でも、JSC「ダリトランスウゴリ社」は年間4000万トンの積み替え能力を備えるターミナルを再建設する意向である。2023年までの第3段階における近代化計画では、200億ルーブルが投資される予定だ。「コルマル」グループ企業はムチカ湾に石炭ターミナルを建設する意向である。第一段階の建設にかかる費用は330億ルーブルと想定している。

またソビエト港湾区域においては総額545億ルーブルに上る15件の投資プロジェクトが発表された。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?sec=1671&id=961903>

ロスコンGRESS」基金は大規模な会議や展示会の開催・運営会社である

ロスコンGRESS基金の創立は2007年に遡り、様々な大会や展示会の組織・開催、企業を対象にしたコンサルティングや情報サポート、ロシア経済及び世界経済の問題の包括的な情報収集・調査・分析のほか、ロシアのポテンシャルを引き出しロシアのイメージを向上させることを目指す。同基金は、PPP（公民連携）を含むビジネスプロジェクトへの投資やそれらの実施を促進し、運営する。

ロスコンGRESS基金は、ウルグアイのモンテビデオ市やロシアのウラジオストク市など、様々な国々でイベントを開催している。イベントには世界のビジネスリーダー、知識人、主要マスメディア、政府機関の首脳を招き、新しい構想やプロジェクトについての議論を行うための最適条件を確保し、チャリティプロジェクトや社会的事業の促進にも寄与している。

www.roscongress.org

東方経済フォーラム主催機関：

 ROSCONGRESS